



かわにし

川西高等特別支援学校
学校だより 第49号
令和8年9月1日

学校の特徴 地域に発信 ～オープンスクール～

教頭 水澤 恵理子

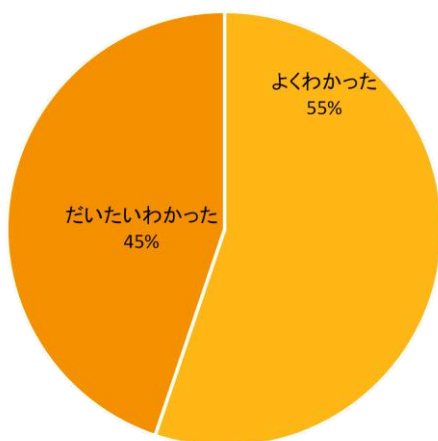
市内の小中学校・特別支援学校の生徒・保護者、教育機関等、多数の方から参加いただき、7月1日にオープンスクールを開催いたしました。

学校の概要、進路指導等の説明の後、国語・数学・社会生活の学習参観をしていただきました。当校の様子や学習内容について理解していただく貴重な取り組みとなりました。

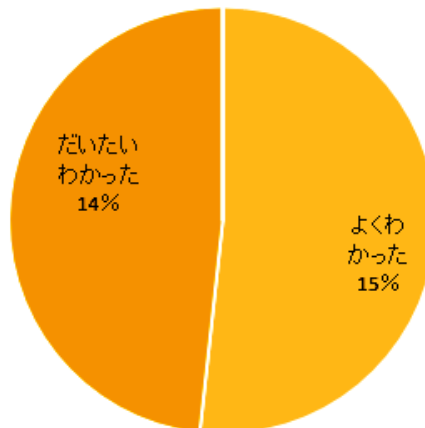
参加いただいた生徒、保護者、関係機関の皆様の感想を紹介いたします。

また2回目は、9月9日に行います。当校の特色でもある職業技能の学習を参観していただく予定です。

1 教育活動について理解できましたか



2 学習の様子がわかりましたか



- ・先生、先輩の授業を見ていて、先輩がとても真剣に授業を受けていて頑張っていたことがわかりました。川西高等特別支援学校のことがわかったと感じました。
- ・先生と生徒の関わり合いがとても素敵に見えました。
- ・寄り添ってくれていることを実感しました。
- ・学校説明、とても分かりやすくして見通しをもつことができました。授業見学では、楽しそうに授業を受けている生徒たちの姿を見ることができて、中3の生徒たちも興味を示していました。私も、川西の先生方の素晴らしい授業を見せていただき、大変勉強になりました。大変ありがとうございました。
- ・みんなが頑張って勉強をしていました。
- ・生徒一人一人を大切に、親身に接している様子がよくわかりました。社会に出て、しっかりと活躍できる人材を育成していく気構えを感じることができました。
- ・学習や進路について丁寧に説明していただき、よく理解することができました。在学生の学習の様子を当校生徒が自分の目で見ることができ、入学後の学校生活のイメージがもてたと思います。ありがとうございました。

～次の目標に向かって～

進路指導主事 渡邊摩美子

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。実習期間中は、お子さんの体調管理や励ましなど、多くのご協力をいただき深く感謝申し上げます。

前期の職場実習では、それぞれの学年に応じた実習を通して、多くの生徒が新しい環境の中で一生懸命に取り組みました。実習ではたくさんの「できること」が増えました。また、一方では「これから身に付けたい力」も見えてきました。



働き続けるために大切な5つ

- | | |
|--------------|------------------------------|
| ① あいさつ・返事 | 元気なあいさつや返事は、信頼関係の第一歩です。 |
| ② 時間を守る | 時間を意識した行動は、社会人としての基本です。 |
| ③ 報告・連絡・相談 | 分かったこと、困ったことは、すぐに伝えることが大切です。 |
| ④ 最後までやり抜く | あきらめずに取り組む姿勢が、成長につながります。 |
| ⑤ 身だしなみ・体調管理 | 清潔な身だしなみと、健康な生活習慣を心がけましょう。 |

学校と家庭で一緒に考えたい力

学校で取り組むこと	家庭で取り組んで欲しいこと
あいさつ・返事の練習をする	朝は自分から起きる習慣を身に付ける
報告・相談する力を育てる	一日の出来事を話す時間を作る
時間を意識して行動する	規則正しい生活を心掛ける
作業は最後まで取り組む	家の手伝いを続ける
自分で考えて行動する	自分でできることは自分でする



保護者の皆様へ

実習で見つかった課題は、「できないこと」ではなく、**これから伸ばしていく力**です。学校では、実習で見えてきた課題を授業や学校生活の中で取り組んでいきます。学校と家庭が同じ目標をもち、一人一人の成長を支えながら「卒業後も働き続ける力」「地域で安心して生活する力」を育てていきたいと考えています。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

今後の実習について

2学期ふれあいジョブ〈1年〉 9月16日（水）～10月1日（木）の間で、半日（または1日）を3回

後期現場実習 〈1～3年〉10月13日（火）～10月30日（金）（1年1週間 2年2週間 3年3週間）

3学期ふれあいジョブ〈2年〉 1月19日（火）～2月3日（水）の間で、半日（または1日）を3回